



宮城県における雇用の安定と定住推進協定 令和3年度事業計画の概要



宮城県と宮城県教育委員会、宮城労働局が締結した「宮城県における雇用の安定と定住推進協定」に基づき、事業計画を策定し、相互連携の下、県民の雇用の安定と定住を推進します。

- 県と教育委員会及び労働局は、それぞれが取り組む施策を推進するために必要な要請を相互に行うことができ、要請に対しては誠実に対応
- 県と教育委員会及び労働局は、協定の目的を達成するため、具体的な取組、実施方法及び数値目標等を事業計画として毎年定める

1 キャリア教育・志教育の推進

- 県内の優れた産業や企業・製品等を紹介する広報誌「オガーレ！ACE」やものづくり産業のPR動画等により、高校生・大学生等への情報を発信
- 地元就職率の向上に向け、地元企業を知るためのインターンシップや工場見学会を実施
- 「みやぎ・せんだい地域人材育成協働事業プラットフォーム協定」を締結し、学生のキャリア支援や地域定着による人材育成を促進

2 ウィズ・ポストコロナ時代の雇用の確保

- 特別労働相談窓口での労働者及び事業主からの相談対応
- 雇用の安定を図るため「雇用調整助成金」「産業雇用安定助成金」等各種助成金の活用を促進
- 就職に必要な技能・知識習得のため職業訓練による支援を実施し再就職を促進
- 内定が取消された学生等に対する相談支援を実施

3 人材確保・育成対策の推進

- 「みやぎシゴトサポーター」を設置し、求職者の掘り起こしやセミナー実施等によるマッチング支援を実施
- 人財活躍推進ネットワークを活用し、多様な人財が活躍できる環境づくりを促進
- 人手不足分野の未充足求人に対する充足支援を実施
- 被災求職者への再就職支援を促進

4 個々の態様に応じた就職支援

- 就職氷河期世代対象者の安定した就労と社会参加の支援を推進するため、職業訓練への誘導・あっせん機能を強化
- 70歳までの就業機会確保に向けた環境整備や高齢労働者の処遇改善を行う企業支援を実施
- 障害者就職面接会や精神障害者等雇用促進セミナーを開催し、障害者雇用率達成企業の増加や障害者の就職を促進

5 ウィズコロナ時代に対応した労働環境の整備・生産性向上の推進

- 宮城働き方改革推進等労政使協議会において各関係機関と「働き方改革」に関する施策を推進
- 人財活躍フラッグシップ企業を中心とした「人財活躍推進ネットワーク」を活用し、県内企業にウィズコロナ時代に対応した「新しい働き方」の拡大を促進
- ポジティブ・アクションやワーク・ライフ・バランス等の普及啓発を行い、女性も男性も能力を発揮しやすい職場環境づくりを促進